

## 資料No:7

# 学校法人沢田学園しらかば幼稚園 平成30年度自己評価

## 1 幼稚園の教育目標

### 1 教育目標

- (1) 教育基本法、学校教育法及び幼稚園教育要領に基づき、幼児の健全な成長を図ります。
- (2) 幼児の社会性を養い、自主性を尊重し、のびのびと遊べるよう導きます。
- (3) 自己の形成、自立の基礎を養い、友人との交わりを大切にし、温かく指導します。
- (4) 幼児一人ひとりが充実した生活が送れるよう家庭と幼稚園とが連携を取り、愛情あふれる保育を重点とします。
- (5) 明るい環境、発達にあった教材、施設を与え、幼児の創造力を伸ばす保育を通じ、心身ともにバランスの取れた発達を促します。

### 2 短期及び中長期の目標

#### (1) 短期の目標

- ① 基礎的な生活習慣を身に付ける。
- ② 自分の名前を読めるようにすること。
- ③ いろいろな遊びの中で十分に身体を動かし、進んで戸外で遊ぶ。
- ④ 遊び方のルール、危険な場所を知り、安全に気を付けて行動する。
- ⑤ 友だちと楽しく生活の中で、決まりの大切さを知り、守ろうとする。
- ⑥ 先生や友達と共に活動し、食べることを楽しむ。

#### (2) 中長期の目標

- ① 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。
- ② 物・文字や数（12まで）の興味や関心を持つ。
- ③ 外国語に興味を持つ。
- ④ 目的をもって幼稚園生活を展開し、友だち同士の絆を深める。
- ⑤ 友だちとイメージを言葉で伝え合い、共に生活する楽しさを知る。
- ⑥ 自分の名前・友だちの名前が読み書き出来るようになる。
- ⑦ 病気の予防などの必要な活動を通して、自分の健康に関心を持つ。

## 2 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画 をもとに設定した幼稚園評価の具体的な目標や計画

目標項目	計 画
① 教育課程及び指導について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケートを実施し、その結果からニーズを捉えて、必要な改善を行う。</li> </ul>
② 保健管理について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校保健計画を作成し、園医等の意見を聴取し、それぞれ必要な改善を行う。</li> <li>・食物アレルギーに対応するため、保護者に照会を行い、必要とする保護者に学校生活安全管理表を配布し、該当者の把握に努める。</li> <li>・年長の体力測定、視力検査を実施する。</li> <li>・全園児の健康診断（内科・歯科・尿検査）を実施する。</li> <li>・年間を通じ感染症対策として、手洗い、空気清浄等の対策を講じる。</li> </ul>
③ 安全管理について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校安全計画を作成し、必要な改善を行っていく。</li> <li>・防犯装置、監視カメラ、110連絡システム及び119番通報装置等の保守点検を実施する。</li> <li>・避難訓練を年10回（うち引取訓練1回）実施する。また、内2回を消防署の立会いのもと、通報訓練、避難訓練及び消火訓練を行う。</li> <li>・避難用すべり台を使用した避難訓練を実施する。</li> <li>・教室等の日常点検、設備・遊具等の安全点検として実施する。</li> <li>・園児の事故防止を図るため必要な工事を実施する。</li> <li>・不審者・地震に対応するマニュアル「危険等対処要領」の内容点検を実施する。</li> <li>・普通救急講習会を開催し、教職員の救急技能の向上を図る。</li> </ul>
④ 特別支援教育について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床発達心理士を委嘱し、気になる子の支援及び保護者の相談を受ける体制を整備する。</li> <li>・特別支援関係講習会に教員を派遣するとともに、関係図書を購入して、知識向上に努める。</li> </ul>
⑤ 組織運営について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週職員会議を開催し、保育、行事等の課題について、意見交換を行っていく。</li> <li>・教員に自己申告書を提出させ、要望事項、園の改善事項等の申告を受けて、組織の活性化を図っていく。</li> </ul>
⑥ 研修について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県・市、埼玉私幼連・市私幼協等の研修会に、可能な限り出席させる。</li> <li>・夏休み期間は、職員が自分で選択する研修に派遣する。</li> </ul>
⑦ 教育目標・学校評価について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価及び学校関係者評価を実施し、内容の改善を図る。</li> <li>・自己評価及び学校関係者評価を公表する。</li> </ul>

⑨ 情報提供について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に年間行事予定表・月のたより・園だより・ほけんニュース等の情報を提供する。</li> <li>・園児募集状況・未就園児教室・見学会・入園説明会等の情報をホームページに掲載する。</li> <li>・さいたま市の広報誌「子育て応援ブック」・「子育てきっかけ応援ブック」・「さいたま子育てWEB」に、情報を提供する。</li> </ul>
⑨ 保護者・地域住民との連携について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会との連絡会を通じ問題提起された案件の検討を行う。</li> <li>・主要行事に係るアンケートを実施し、内容の検討を行う。</li> <li>・園評議員に地元自治会の関係者に就任依頼し、また、運動会、夏祭り等の主要行事の開催に自治会関係者の協力を得て開催していく。</li> </ul>
⑩ 子育て支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園児教室（うさちゃん・月1回）を開催し、保護者の保育上参考になる情報を提供していく。</li> <li>・2歳児教室（週2日・火水クラス・木金クラスの2クラス）のりんご組教室を開催する。</li> <li>・保護者（特に父親）に一日幼稚園教諭体験をする。</li> <li>・臨床発達心理士等による子育て相談室を開催する。</li> </ul>
⑪ 預かり保育について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・預かり保育を実施し、全ての長期休業期間も実施する。また、園児の弟妹（未就園児）や卒園児である小学2年生も預かり保育の対象とする。</li> </ul>
⑫ 教育環境整備について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園舎の環境整備を図る。</li> <li>・図書室の整備充実を図る。</li> <li>・駐輪場の整備を図る。</li> </ul>

### 3 幼稚園評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果	理由
① 教育課程及び指導について	A ⑤ C D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケートの結果からニーズを捉えて、必要な改善を図っている。</li> </ul>
② 保健管理について	A ⑤ C D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健安全計画を作成し、園医等の意見を聴取し、それぞれ必要な点検を行っている。</li> <li>・食物アレルギーに対応するため、年度当初に学校生活安全管理表を配布して、該当者の把握を行い、給食の卵等該当食品の変更などを行っている。</li> <li>・年長の体力測定、視力検査等を実施した。</li> <li>・全園児の健康診断（内科・歯科・尿検査）を実施した。</li> </ul>

<p>③ 安全管理について</p>	<p>Ⓐ B C D</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯装置、監視カメラ、110連絡システム及び119番通報装置等の保守点検を実施した。</li> <li>・避難訓練を10回（うち引取訓練1回）実施した。また、内1回を消防署の立会いのもと、通報訓練、避難訓練及び消火訓練を行った。</li> <li>・避難用すべり台を使用した避難訓練を実施した。</li> <li>・災害の発生を考慮し、保存水・保存食品等の用品を備蓄した。</li> <li>・教室等の日常点検、設備・遊具等の安全点検を定期的に行い、必要な修繕を行った。</li> <li>・安全点検により発見されたすみれ組テラスの柵（下部に腐食）をステンレス製に改善した。</li> <li>・遊具の点検により、大型遊具のローラー滑り台のローラーが滑走面内側と接している部分が破損し隙間が生じた。この隙間部分に園児が指を差し込むことにより指の裂傷・骨折等の怪我をする危険性があるためにローラーの交換を行った。</li> <li>・平成30年6月に発生した大阪地震後の高槻市小学校におけるブロック塀事故により小学生が死亡した事故を受けて、文科省</li> <li>・埼玉県によるブロック塀調査実施依頼があった。この調査に結果、当園のブロック塀が現基準の適合しない部分が発見され、直ちに公衆道路に面する塀部分73.25mの修繕等の改修工事を実施した。</li> </ul>
<p>④ 特別支援教育について</p>	<p>Ⓐ B C D</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床発達心理士を委嘱し、気になる子の支援等に係る教諭指導及び保護者の相談並びに未就園児教室における保護者の相談を受けている。30年度は、5回開催し、延べ17名相談を受けた。</li> </ul>
<p>⑤ 組織運営について</p>	<p>Ⓐ B C D</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議において、行事の確認、検討のみならず、課題等について、全教職員が共通理解を図っている。</li> <li>・教員の1年間の自己の目標、成果、反省点、要望事項、園の改善事項等を自己申告書により提出させ、組織の活性化を図っている。</li> </ul>
<p>⑥ 研修について</p>	<p>Ⓐ B C D</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県・市、埼私幼連・市私幼協等の研修会には、可能な限り教職員を出席させている。また、夏休み期間は、教職員自らが選択する研修に派遣し、研修後は報告をさせる職場研修を行っている。</li> </ul>

⑦ 教育目標・学校評価について	A (B) C D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 20 年度から自己評価を実施し、また、平成 23 年度から学校関係者評価を実施し、内容の改善を図っている。</li> <li>・自己評価及び関係者評価の結果について、平成 29 年度分をHPにおいて公表した。</li> </ul>
⑨ 情報提供について	(A) B C D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者には、年間行事予定表をはじめ「月のたより」、「園だより」を配布し、また保育上参考となる「ほけんニュース」等の情報を適宜提供している。</li> <li>・園児募集状況、未就園児教室、見学会及び入園説明会等の開催状況等をホームページに掲載している。</li> <li>・さいたま市発行「子育て応援ブック」及び「子育てきっかけ応援ブック、ポータルサイト「さいたま子育て WEB」に、子育て情報を提供している。</li> </ul>
⑨ 保護者・地域住民との連携について	(A) B C D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会との連絡会を開催し、連携を図るとともに必要に応じてアンケートを実施し、意見等について、可能な限り実現にしている。</li> <li>・園評議員に地元自治会の役員等に就任を依頼し、また、運動会、夏祭り等に自治会交通委員会による会場周辺の交通安全指導を依頼し、地域との連携を図っている。</li> <li>・保護者投書箱を設置して、保護者からの自由な意見を徴収している。</li> </ul>
⑩ 子育て支援について	(A) B C D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園児教室を年間 7 回開催し、初めての集団生活を体験する場を提供し、保護者の保育上参考になる情報を提供している。</li> <li>また、希望者には、臨床発達心理士の相談を受け付けている。</li> <li>・保護者の一日幼稚園教諭体験事業を実施し、延べ 5 名の参加を得て、子どもの多様性や成長過程への理解、幼稚園運営への理解を深めてもらった。</li> <li>・2歳児のりんご組教室（週 2 日・火水クラス・木金クラスの 2 クラス延べ 39 名）を開催し、初めての集団生活を体験し、年少組への入園がスムーズに行われた。</li> </ul>
⑪ 預かり保育について	(A) B C D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝 8 時から 9 時、平日保育終了後 18 時 30 分までの 5 時間 30 分、長期休業期間は 8 時から 18 時 30 分まで 10 時間 30 分実施している。また、長期休業期間においては、園児の弟妹（未就園児）及び卒園児である小学 1 年生までを預かり保育の対象としている。</li> <li>・預かり保育室で園児が多人数利用する場合も多くなったので</li> </ul>

		空気清浄器を設置した。
⑫ 教育環境整備について	A ① C D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園舎の耐震化を実施し、電気設備をLED化し環境整備を図った。</li> <li>・年長園児の体格の成長等を考慮し、木製の机・いすに交換を行う。</li> <li>・図書室の整備充実を図っている。</li> <li>・駐輪場の整備を図った。</li> </ul>

#### 4 幼稚園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
A ① C D	評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施した。12項目のうち、A評価は8項目、B評価は4項目、C・D評価はなしである。またB評価は12項目中の4項目33%を占め、C評価、D評価がないことから、総合評価は、Bとした。
評価結果の 表示方法	<p>A—十分達成されている</p> <p>B—達成されている</p> <p>C—取り組まれているが、成果が十分でない</p> <p>D—取り組みが不十分である</p>

#### 5 今後取り組むべき課題

課 題	具 体 的 な 取 り 組 み 方 法
教育課程及び指導について	・幼稚園教育要領の改正が行われたので、新教育要領に基づいた教育課程の検討を行う。
学校評価について	・自己評価の内容について、検討する。
情報提供について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページに可能な限り、最新の情報を提供する。</li> <li>・保育料無料化に向けて説明会を実施したが、更に今後の動向により、再度の説明会の開催等を検討する必要がある。</li> </ul>
保健管理について	・インフルエンザの発生の防止・伝染等の抑止を図るため、除菌機能を有する空気清浄機の設置について検討する。

安全管理について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「危険等対処要領」の内容充実を検討する。</li> <li>・災害の発生を考慮し、避難用品・非難生活用品等の確保について検討する。</li> <li>・幼稚園及び駐車場への進入路が砂利道で雨の後道路がでこぼこ道になり、自転車を使用する保護者に危険の発生が伺える。市当局及び周辺土地所有者の協力を得て、舗装化について訴えていきたい。</li> </ul>
特別支援教育について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気になる子の保育観察を行い、職員全体の連携を図るとともに、保護者との連絡を密にし、臨床発達心理士等の相談を進める。</li> </ul>
子育て支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園児教室「うさちゃん」の他、平日の未就園児教室「りんご」(2クラス)の充実について検討する。</li> <li>・「子ども・子育て支援新制度」の内容を検討し、移行について、更に検討する。</li> </ul>
預かり保育について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・預かり保育の実施時間の延長及び土曜日の実施有無等を検討する。</li> </ul>
教育環境整備について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・預かり保育専用保育室が確保できたこと、更に子育て支援センター機能を充実し、教育環境の改善を行う。</li> <li>・平成2年5月に建築した3階建て園舎は、耐震工事を実施しなかったため園舎塗装の劣化や壁等の一部に亀裂等が発生しているため所要の対策を行う。</li> <li>・園児数の数に応じたトイレが不足しているため検討する。</li> </ul>